

平成30年4月30日
京都府立植物園

バイカモが開花しました

京都府立植物園で清流に育つ水草、バイカモが開花しました。

府立植物園では約10年前から試験栽培を開始し、植栽場所や管理方法を工夫しながら栽培を続け、昨年初めて開花しました。

バイカモは清流に生える多年草で、花は5月から8月に咲きます。直径約1.5センチのウメに似た花を咲かせ、水中に生えるため「梅花藻（ばいかも）」の名があります。北海道と本州に分布していますが、年間を通じて水温が20度以下で透明度が高い水中でないと生育できないため、生育の南限が近畿地方（滋賀県、兵庫県）となっており、京都府ではすでに絶滅しています。

見頃は5月下旬頃までと思われます。是非ご覧ください。



バイカモ

Ranunculus nipponicus var. *submersus*

キンポウゲ科。

バイカモの仲間は世界中に約30種ある

問合せ先

京都府立植物園

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町

電話：075-701-0141 FAX：075-701-0142

ホームページ：<http://www.pref.kyoto.jp/plant/>